

# 『神鋼石炭火力発電所の増設計画 と神戸市域の大気汚染を考える』

2019年11月27日(水)

午前10時30分～12時

## 神戸の石炭火力発電を考える会 菊井 順一さん

神戸市灘区で運転中の2基の大型石炭火力発電所に加えて、新たに2基の巨大な石炭火力発電所(65万KW×2基=130万KW)の建設が計画され4基になろうとしています。この巨大な石炭火力発電所から、大量のCO<sub>2</sub>(約690万トン)だけでなく、硫黄酸化物、窒素酸化物、ばいじんなどの大気汚染物質も長期にわたって排出されます。

今、神戸で増設が進められる巨大石炭火力発電所から排出されるこれら大気汚染物質によって、将来、神戸市域の大気環境にどのような影響があるのか、どのようなリスクが考えられるのか、近時、課題となっているPM2.5にも着目しつつ、過去から現在に至る大気汚染の推移を振り返りながら、一緒に考えてみたいと思います。

●会場：神戸学生青年センターホール

(阪急六甲下車徒歩3分、JR六甲道下車徒歩15分)

●参加費：600円 ※託児(無料)があります。

必要な方は前々日までに予約してください。

●主催：(公財)神戸学生青年センター

〒657-0064 神戸市灘区山田町3-1-1

TEL 078-851-2760 FAX 078-821-5878

ホームページ <http://ksyc.jp>

e-mail [info@ksyc.jp](mailto:info@ksyc.jp)

